

平成28年度 島根大学大学院生物資源科学研究科修士課程（第1次）  
環境資源科学専攻 小論文 問題 出題の意図

---

**1** 共通問題

自らの関心のある環境資源に関する課題を論じさせることによって、研究姿勢と論理力を問う。

**2** 専門問題

問1

水草に関する基本的な知識であることから、その理解度を問う。

問2

土壌科学に関する基礎知識と理解度を問う。

問3

植物環境フォトニクス分野の研究を実施するために必要な基礎学力を問う。

問4

浚渫窪地が中海へ与える影響を評価する上で必要となる基本的な知識と理解度を問う。

問5

屋上緑化について総合的な理解を問う。

問6

昆虫の耐寒性における基本的な知識と理解を問う。

問7

近年、急速に顕在化している「国内外来種問題」を通して、生物資源の保全に関する知識と理解度およびその説明能力を問う目的で出題した。

問8

生態系を生物学的かつ遺伝学的に理解する上で最重要事項の1つである「種分化」の概念と過程の理解度を問う。

**問9**

紫外線に関する基礎的知識、既存の水処理技術としての問題点、その改善の方向性に関する知識の確認、さらに、新規用途への展開を視野に入れて学習を行っているか予見することを意図とした。

**問10**

人工化合物を分解できる微生物の実例、および分解遺伝子の同定と機能解析のための研究手法に関する基本的な知識を問う。

**問11**

汽水域における環境要因の特性が生物群集に及ぼす影響についての理解度とその説明能力を問う。